

(お知らせ)

令和3年6月25日
防 衛 省

米海兵隊オスプレイの定期機体整備に係る入札結果について

普天間飛行場に配備されている米海兵隊オスプレイについては、令和3年7月以降の定期機体整備を請け負う企業を選定する入札が米軍によって行われており、この入札に対して日本企業からも提案を行っていたところです。

6月25日（日本時間）、米軍から本件入札結果が公表され、これまで木更津駐屯地において定期機体整備を実施してきた株式会社SUBARUが引き続き整備企業に選定されました。

なお、この他、日本飛行機株式会社も整備企業に選定されています。

防衛省としては、米海兵隊オスプレイと陸上自衛隊オスプレイを共通で整備できる基盤を確立していくという方針のもと、引き続き我が国企業に対して陸上自衛隊木更津駐屯地の格納庫を貸付けることとしています。具体的な内容等については、地元自治体に丁寧な説明を行いつつ、米国政府等との調整を進めていきたいと考えております。

(以上)

連絡先

防衛装備庁プロジェクト管理部

事業監理官（航空機担当） 射場 隆昌

先任 亀井 遵児

電話：03-3268-3111

（内線：26280、26270）